



令和8年度飯能市立美杉台小学校グランドデザイン

【学校教育目標】

のびよう なかよく たくましく

～学校とは、笑顔と学びを子ども達一人一人に保障するところ～

【目指す児童像】

のびよう 学びに夢中になる子、学ぶことが好きな子
なかよく 誰一人取り残さず学び合う子、違いを認め合う子
たくましく 失敗を恐れず挑戦する子、目標を掲げ努力する子

【目指す学校像】

児童、保護者、地域住民、
全ての方々が、この飯能、
この美杉台に誇りと愛情
をもち、地元根を張り、
学び合い、上下左右に支え
合う人間関係形成の核と
なる学校

【基本理念】

- ① 学校は、子ども達の笑顔と豊かな学びを保障し、子ども達を幸せにするところ
- ② 学校は、安心・安全なところ
- ③ 学校は、保護者、地域住民、子ども達との相互信頼の上に成り立つところ

【本年度の重点】

『安心して挑戦できる、楽しい美杉台小学校に』

- ① 違いを認め合い、挑戦と成功、失敗や間違いが大切にされる、安心して生活、学習できるクラス、学年、学校に
- ② 学習の質と平等性を同時追求する授業の実現
- ③ 五感を鍛え、地域で地域を地域と学ぶ学習の充実

【目指す教師像】

- ① 子ども達一人一人を公平に大切にする
- ② 日々の授業改善に努め、授業を公開し合う
- ③ 受容的姿勢で積極的に聴き合う
- ④ 社会人としてのモラル・マナーに留意する
- ⑤ 教職員事故の絶無を期する
- ⑥ 人に学ぶことを説く教職員こそ学び続ける

1 クラス内、学年内で左右につながる

★ 違いを認め合い、挑戦と成功、失敗や間違いが大切にされる、安心して生活、学習できるクラス、学年、学校に

- (1) 人は多種多様全ての人と異なり、誰しも得意不得意があることを理解する
- (2) 挑戦する勇気を称え合い、励まし合うことを大切にする
- (3) 容易に諦めず挑戦し、粘り強さ、へこたれない力（レジリエンス）を鍛え合う
- (4) 成功が称えられ、間違いや失敗が励まされることの温かさを知る
- (5) 通常学級と特別支援学級の連携、交流の強化

★ 誰一人取り残さず学び合い、教科の本質に迫るワクワクする授業を

- (1) 子ども達が知的興奮を覚え、追究したくて仕方がなくなるような課題を提示
- (2) 「わからない」「できない」「教えて」「助けて」と援助要請できる
- (3) 援助要請されたら、「どこまでわかってるの?」「どこからわからないの?」「何に困ってるの?」など、寄り添う
- (4) 「もしかしてこういうこと?」「ひょっとしたら〇〇かな?」「なるほどそういうことか」など、探索的、或いは共感的な呟きが聴こえるクラスにする
- (5) ペアやグループで協同的に探究できる座席の形態
 - ・1・2年生はペアでコの字型 ★ペアによる相互依存関係を確実に構築
 - ・3年生以上ではコの字型を基本とした4人グループ（最初から4人グループも可）
- (6) 教師の役割 聴く・つなぐ・もどす ★ハイハイ授業からの脱却
 - ・わからなさ、気づきを『聴く』（聴き取る） ★「わからないこと、ある?」
 - ・わからなさを、教材と、仲間たちと『つなぐ』
 - ・グループやペアに、教材に、教科書に『もどす』

2 学校内で上下につながる

★ 縦割り活動（異年齢集団活動）の充実

- (1) 毎朝の登校班
- (2) 4年生以上によるクラブ活動 月に1～3回
- (3) 5年生以上による委員会活動 月に1回
- (4) 全学年による縦割り活動
 - ・定期的に縦割り遊び
 - ・秋にオリエンテーリング
- (5) 縦割り掃除の開始（令和6年度より完全実施）



3 地域の方々とつながる

★ もっと保護者、地域の方々を学校へ

★ 子ども達が飯能に、美杉台に根を張るために

- (1) 地域学校協働活動、学校応援団の維持と拡充
 - ・登下校時の見守り
 - ・読み聞かせ
 - ・もりのようちえん
 - ・PTA
 - ・おやじの会
 - ・授業支援と授業参画の拡充
- (2) 五感を鍛え、より美杉台、飯能について知り、考える学習に
- (3) 魅力ある図書室へ
 - ・もっともっと子ども達が本好きになるように
- (4) 子ども達と地域が直結する活動の展開
 - ・美杉台フェスタ等
- (5) 学校ホームページによる情報発信

<https://hanno-misugi-e.notion.site/>

